



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月9日
東・名・福

上場会社名 久光製薬株式会社 上場取引所
コード番号 4530 URL <https://www.hisamitsu.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中富 一榮
問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営企画本部長(氏名) 磯部 雄一 (TEL) 03-5293-1704
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト等向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	111,253	8.2	13,220	8.0	16,471	△1.0	13,660	13.0
2024年2月期第3四半期	102,827	11.9	12,246	44.0	16,638	28.0	12,092	27.0

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 12,502百万円(△55.1%) 2024年2月期第3四半期 27,853百万円(△8.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	185.02	184.76
2024年2月期第3四半期	156.41	156.25

(注) 2024年2月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年2月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	334,806	262,296	77.5
2024年2月期	328,779	267,082	80.5

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 259,499百万円 2024年2月期 264,541百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	42.50	—	42.50	85.00
2025年2月期	—	45.00	—		
2025年2月期(予想)				45.00	90.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2025年2月期配当の内訳 普通配当 86円00銭 記念配当 4円00銭(サロンパス発売90周年記念配当)

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	154,000	8.7	18,000	36.7	23,000	17.1	20,500	46.7	277.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年2月期3Q	85,164,895株	2024年2月期	85,164,895株
2025年2月期3Q	12,230,292株	2024年2月期	9,421,781株
2025年2月期3Q	73,830,845株	2024年2月期3Q	77,310,355株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数には、久光製薬従業員持株会専用信託が保有する当社株式(2025年2月期第3四半期407,800株)が含まれています。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、当該信託が保有する当社株式(2025年2月期第3四半期45,311株)を含めています。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予想には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性があります。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。

・当社は、2025年1月9日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、医薬品などの創製・育薬・製造・販売を通じて「世界の人々のQOL（クオリティ・オブ・ライフ：生活の質）向上を目指す」を経営理念と定めています。多様化するお客様のニーズに応えるべく、『「手当て」の文化を、世界へ。』という企業使命のもと、当社が培ってきた貼付剤技術をベースに事業活動を積極的に展開してまいります。また、今後も、地球にやさしい「エコ&コンパクト」パッケージの実現等をはじめとする、ESG（環境・社会・ガバナンス）及びSDGs（持続可能な開発目標）を推進する活動を行うことで、持続可能な社会の構築に貢献し、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は以下の通りです。

なお、前連結会計年度において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第3四半期連結累計期間に係る数値については暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

<売上高>

売上高は、1,112億5千3百万円(前年同四半期比8.2%増)となりました。

国内市場において、医療用医薬品事業は、情報提供活動を重点的に行った経皮吸収型非ステロイド性疼痛治療剤「ジクトル®テープ」や原発性手掌多汗症治療剤「アポハイド®ローション20%」等の売上が増加したものの、2024年4月の薬価改定や後発品使用促進策による影響を受け、前年同四半期比3.1%の減収となりました。一般用医薬品事業は、積極的な販売活動の影響に加え、2023年10月にエスエス製薬株式会社より資産等の一部譲受を行い、2024年2月にパッケージをリニューアルした「エスカップ®」等の売上の増加等により、前年同四半期比14.5%の増収となりました。また、2024年3月には、発売90周年を迎えた「サロンパス®」について、当社創業の地である佐賀県の地域活性化に貢献したいとの思いから、佐賀県の名物・名産などをデザインした企画品を新発売しました。今後も、肩こり・腰痛・筋肉痛・筋肉疲労などでお悩みのお客様のQOL向上に貢献できるよう、効きめや使用感を大切に商品開発を進めてまいります。

海外市場においては、円安の影響を受ける中、医療用医薬品事業は、経皮吸収型製剤の女性ホルモン市場の伸長や販売活動の強化により米国を中心に売上が増加し、前年同四半期比26.3%の増収となりました。一般用医薬品事業は、積極的な販売活動により米国やその他の地域で売上を伸ばし、前年同四半期比12.7%の増収となりました。

〔地域別売上高〕

(単位：百万円)

		2024年2月期 第3四半期実績	2025年2月期 第3四半期実績	増減額	増減率
売上高		102,827	111,253	+8,425	+8.2%
医療用医薬品	日本	40,907	39,628	△1,278	△3.1%
	海外	13,034	16,459	+3,425	+26.3%
	米国	8,975	11,895	+2,920	+32.5%
	その他地域	4,059	4,564	+505	+12.4%
一般用医薬品 ・ その他	日本	15,697	17,971	+2,273	+14.5%
	海外	30,800	34,703	+3,903	+12.7%
	米国	14,237	16,491	+2,254	+15.8%
	その他地域	16,563	18,212	+1,648	+10.0%
その他事業	日本	2,387	2,489	+102	+4.3%

<利益>

営業利益は、132億2千万円(前年同四半期比8.0%増)となりました。その主な要因は、売上の増加に伴い売上総利益が増加したことによるものです。なお、販売費及び一般管理費は、531億6千7百万円(前年同四半期比14.7%増)となりました。

経常利益は、164億7千1百万円(前年同四半期比1.0%減)となりました。その主な要因は、為替差益が為替差損に転じたことによるものです。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、136億6千万円(前年同四半期比13.0%増)となりました。その主な要因は、投資有価証券売却益の増加によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表の概要は以下の通りです。

<資産、負債、純資産の状況>

総資産は、前連結会計年度末と比較して60億2千6百万円増加し、3,348億6百万円となりました。

主な増減は、現金及び預金(99億4千6百万円減)、その他流動資産(70億3千3百万円増)及び建物及び構築物(純額)(104億9千9百万円増)です。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して108億1千3百万円増加し、725億9百万円となりました。主な増減は、その他流動負債(68億円増)です。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して47億8千6百万円減少し、2,622億9千6百万円となりました。主な増減は、利益剰余金(71億9千万円増)及び自己株式(106億7千9百万円減)です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の通期連結業績予想につきましては、2024年4月11日に公表しました通期の連結業績予想を修正しています。詳細につきましては、本日別途公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	112,459	102,512
受取手形、売掛金及び契約資産	43,237	44,830
有価証券	12,862	14,128
商品及び製品	11,501	13,687
仕掛品	842	1,024
原材料及び貯蔵品	8,833	8,990
その他	4,542	11,575
貸倒引当金	△254	△288
流動資産合計	194,022	196,462
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,851	26,350
その他（純額）	33,611	31,412
有形固定資産合計	49,462	57,763
無形固定資産		
販売権	347	311
のれん	1,444	1,331
その他	5,039	4,535
無形固定資産合計	6,831	6,178
投資その他の資産		
投資有価証券	67,121	62,565
その他	11,548	12,043
貸倒引当金	△207	△207
投資その他の資産合計	78,462	74,402
固定資産合計	134,756	138,343
資産合計	328,779	334,806

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,612	10,694
電子記録債務	6,651	8,021
短期借入金	1,071	1,071
未払法人税等	1,889	3,370
賞与引当金	1,831	702
その他	24,881	31,682
流動負債合計	45,938	55,542
固定負債		
長期借入金	76	1,857
退職給付に係る負債	8,598	8,660
その他	7,083	6,448
固定負債合計	15,758	16,967
負債合計	61,696	72,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,473	8,473
資本剰余金	2,361	2,361
利益剰余金	242,578	249,769
自己株式	△36,993	△47,672
株主資本合計	216,420	212,931
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,052	20,534
土地再評価差額金	3,403	3,403
為替換算調整勘定	21,621	21,818
退職給付に係る調整累計額	1,042	811
その他の包括利益累計額合計	48,120	46,567
新株予約権	334	390
非支配株主持分	2,205	2,405
純資産合計	267,082	262,296
負債純資産合計	328,779	334,806

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年11月30日)
売上高	102,827	111,253
売上原価	44,227	44,865
売上総利益	58,600	66,387
販売費及び一般管理費	46,353	53,167
営業利益	12,246	13,220
営業外収益		
受取利息	1,806	2,172
受取配当金	705	822
為替差益	1,446	—
持分法による投資利益	83	—
その他	431	592
営業外収益合計	4,472	3,588
営業外費用		
支払利息	12	15
持分法による投資損失	—	105
為替差損	—	173
保険解約損	47	—
その他	21	43
営業外費用合計	80	337
経常利益	16,638	16,471
特別利益		
固定資産処分益	1	14
投資有価証券売却益	—	2,932
特別利益合計	1	2,946
特別損失		
固定資産処分損	3	5
特別損失合計	3	5
税金等調整前四半期純利益	16,636	19,412
法人税等	4,173	5,350
四半期純利益	12,462	14,061
非支配株主に帰属する四半期純利益	370	401
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,092	13,660

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	12,462	14,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,644	△1,534
為替換算調整勘定	10,795	190
退職給付に係る調整額	△140	△234
持分法適用会社に対する持分相当額	92	19
その他の包括利益合計	15,391	△1,559
四半期包括利益	27,853	12,502
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,374	12,107
非支配株主に係る四半期包括利益	479	395

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月23日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、2024年5月24日付で、自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) により、株式数2,400,000株、取得価額8,901百万円を取得しました。また、2024年10月10日の取締役会決議に基づき、「信託型従業員持株インセンティブ・プラン (E-Ship[®])」を導入し、それに伴い「久光製薬従業員持株会専用信託」を通して、自己株式の取得及び「久光製薬従業員持株会」への売却を行っています。この結果、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が47,672百万円となっています。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しています。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

当社の報告セグメントは「医薬品事業」のみであるため、記載を省略しています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

当社の報告セグメントは「医薬品事業」のみであるため、記載を省略しています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費 (のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。) 及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	3,717百万円	4,392百万円
のれんの償却額	25百万円	113百万円

Hisamitsu®

「手当て」の文化を、世界へ。

Promoting "TE-A-TE" Culture Worldwide

